みはら情景 わたしの想い出 ⑦ 蒸気機関車

▲昭和45年まで走っていた蒸気機関車

▲列車は電化され現在も重要な交通手段となっている

情熱を持って出発進行

「1,000度を超えるボイラーの熱がこぼれる中、真っ黒によごれ、汗びっしょりで必死に働いていました」と語るのは、17歳で蒸気機関車の機関助士になった木戸靖彦さん。一日も早く、機関士になりたかった木戸さんは、食事をするとき以外は、ほとんど勉強に費し、1年2か月後には、試験に合格し、望みをかなえました。「あの時のうれしさは忘れません」と努力が実ることを知った経験を、懐かしそうに話します。

機関士になってからは、まず安全運行を第一に考えました。出発の1時間前に出社して、徐行すべき所など、自分が運転する区間の注意事項を掲示板で確認しました。客車には、ぶら下がるように人々がぎっしりと乗っていて、現在は映画でしか見ることができない光景が、実際の日常でした。

昭和45年、「さよなら蒸気機関車」というイベントとともに、蒸気機関車は歴史に幕を閉じることになりました。責任者として乗車した木戸さんは、「最高の仕事をしてきたなぁ」という思いがこみ上げ、感無量だったと言います。

木戸さんは、関西で鉄道学園の講師をつとめたとき、正しくないことを見つけると、どうしても見過ごすことができなかったと言います。「見て見ぬふりをするのは良くない。正しい判断を、勇気を持って貫いてほしい」と言います。一人ひとりの小さな勇気を結集して、暴力のない安心・安全なまちづくりにつなげていきたいですね。

木戸 靖彦さん
（皆実四丁目）
「趣味は盆栽。津山ひのきは自慢の作品です」

工事検査についての説明会

11月から市発注の建設工事の検査は、新たな基準や方法により、行いますので、概要を説明します。

とき　13日(木)　13時30分～
ところ　リージョンプラザ文化ホール
対象　市内の建設工事の指名参加企業
問い合わせ先　契約課（☎0848㊼6076）

都市計画の変更案縦覧

縦覧期間　3日(月)～17日(月)
縦覧場所　都市計画課（円一町庁舎3階）
内容　備後圏都市計画地区計画「新倉町木之浜地区計画」意見書の提出　17日(月)までに、住所、名前、意見を記入して都市計画課（〒723-0015円一町二丁目3番4号☎0848㊼6113）へ

税の納期

◎市県民税普通徴収（第3期）
◎国民健康保険税（第4期）
◎介護保険料普通徴収（第4期）
納期限　10月31日(月)
※税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あ・と・が・き

皆さ～ん！元気ですか。先日行われた衆議院議員選挙ですが、3選挙区に分かれ、注目を浴びました。特に6区は、全国でも注目され、報道もたくさん来ていましたね。投開票が何事もなく、無事にすみ、ほっと一息▼取材に行ったトライアスロンでは、写真は、迫力のある自転車を！と、意気込んで、パシャ！ありゃ!?今度こそ！と、パシャ！ありゃりゃ!?またまた…ピンぼけ。思った以上に速いぞ！自転車!!修行がたらない（泣）▼さて今月は、市民体育大会がありますね。今年は、20地区が3グループに分かれ、グループ優勝をめざします。ひたむきに、競技を行う子どもから大人までの姿をみると、勝ち負けを超えた感動が味わえますよ！▼よし、皆さんと感動を分かち合えるように、がんばるぞ！

（ひろぞう）

三原市の人口

（8月31日現在）

世帯数	42,760世帯	(＋236)
人口	105,623人	(－473)
男	50,562人	(－173)
女	55,061人	(－300)

（　）内は前年同月、合併前の総数との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行／三原市秘書広報課（〒723-8601　広島県三原市港町三丁目5番1号　☎0848㊼6007）　毎月1日発行
「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきしろロビーの窓口にも備えています。また、点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。